



屋外用・組立式ポール

ご使用になられる前に必ずお読みください

安全に関するご注意

この取扱説明書には取り付け方や交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。
 お客様へ：取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
 器具（簡易取り付け型、ダクトレール用、フラグ付きを除く）及び配線器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。一般の方の工事は法律で禁じられています。
 工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください

仕様

品名	仕上色	仕様
TG-1045	ダークシルバー	H=4.0m/Φ89.1+Φ139.8mm 組立式段付ポール（埋込式）
TG-1046	シルバーメタリック	
TG-1047	ダークグレーメタリック	
TG-1048	黒色	
TG-1049	ダークシルバー	H=4.0m/Φ89.1+Φ139.8mm 組立式段付ポール（ベース式）
TG-1050	シルバーメタリック	
TG-1051	ダークグレーメタリック	
TG-1052	黒色	
TG-1053	ダークシルバー	H=4.5m/Φ89.1+Φ139.8mm 組立式段付ポール（埋込式）
TG-1054	シルバーメタリック	
TG-1055	ダークグレーメタリック	
TG-1056	黒色	
TG-1057	ダークシルバー	H=4.5m/Φ89.1+Φ139.8mm 組立式段付ポール（ベース式）
TG-1058	シルバーメタリック	
TG-1059	ダークグレーメタリック	
TG-1060	黒色	
TG-1062	黒色	H=3.5m/Φ60.5+Φ114.3mm 組立式段付ポール（埋込式）

この取扱説明書のマークについて



説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
 説明書中の「注意」は、物損及び傷害事故の原因となる危険を示します。

取り付け・取り扱い上の注意

警告

一般用屋外器具です。

浴室など湿気が多い場所や腐食性ガスの発生する場所、塩害地域などでは使用しないでください。

★器具の転倒や落下、破損によるけがや漏電、感電のおそれがあります。

不安定な場所や振動や衝撃の多い場所では使用しないでください。

取扱説明書および本体表示以外の取り付け方向には取り付けしないでください。

★指定以外で使用すると火災や感電、器具落下によるけがのおそれがあります。

風速60m/sを超える場所、砂地などの地盤の弱い場所では使用しないでください。

★転倒や落下、漏電、感電のおそれがあります。

ポール本体および基礎、アンカーボルトは事前に取り付ける灯具を確認の上、十分な強度を有するものをご用意ください。

★不十分な場合はポール折れや落下のおそれがあります。

ベースプレート式の場合、アンカーボルトは平座金、ハネ座金を用いて確実に締め付けてください。

★不十分な場合はポール折れのおそれがあります。

適合灯具・ポール以外の取付や架空配線は絶対にしてしないでください。

★ポール折れや落下、感電のおそれがあります。

ポールにはしごをかけての施工や、バケット車の使用できないような狭い場所では使用しないでください。

★ポールのキズ付き、傾き、施工中によるけがのおそれがあります。バケット車での施工、メンテナンスをお勧めします。

ポールは必ず垂直に建ててください。

★指定以外で使用すると灯具落下のおそれがあります。

ポール下部に川砂等を充填し、湿気がポール内に充満しないように施工してください。（右図にその一例を示します。）

★指定以外で使用すると漏電、感電、または腐食によるポール折れのおそれがあります。

必ずコンクリート等で、ポールの埋込部を補強してください。ポール地際部は防錆の為、必ずコンクリート根巻してください。その時、埋込み表示ラベル上にある水抜きは塞がないでください。

地際部は、腐食しやすいので少なくとも3～5年に1回、出来れば年1回程度必ず定期的に点検をし、

もし腐食が見られる場合速やかに補修、または交換をお願いします。

★指定以外で使用すると腐食によるポール折れのおそれがあります。

器具配線やコネクタなどを過度な力で引っ張らないでください。

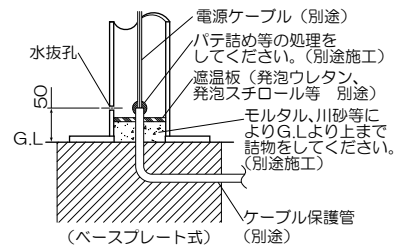
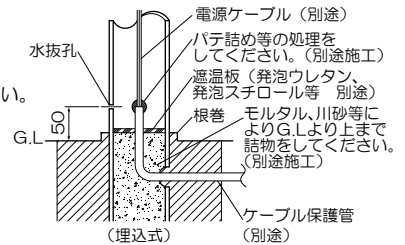
★充電部露出による感電のおそれがあります。

ドライバーなどの異物は差し込まないでください。

★感電のおそれがあります。

器具の改造や構成部品の変更はしないでください。

★火災や感電のおそれがあります。



△注意

(取り付け・取り扱い上の注意つづき)

布や紙、草木などの燃えやすい物を器具に被せたり、器具の近くで使用しないでください。

★火災、短寿命のおそれがあります。

ヒビの入ったカバーや部品は使用しないでください。

★破損、落下のおそれがあります。

殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。

★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどのおそれがあります。

照明器具には寿命があります。設置後、通常のご使用で8~10年後には外観に異常がなくても内部劣化が進んでおります。

★点検・交換をお勧めします。※通常の使用条件とは周囲温度30℃、年間3000時間点灯です。(JIS C8105-1 解説による)

■保管・施工の注意

本製品はあらかじめ塗装されておりますので、転がしたり、投げたり、引きずったりしないで下さい。塗装剥離やキズの原因となります。

★ボールは屋内で保管ください。

やむをえず屋外で保管する場合は、梱包材を全て取り去り、安定器収納部蓋を下向きにし、安定器収納部蓋を取り外した状態で保管ください。

その際にボール本体が直接地面に触れないように、枕木等で保護してください。

★守らないと故障のおそれがあります。

保管時や施工時にボール塗装面にキズがついた場合、ボール開口部内に同梱しております補修塗料で必ず補修塗装を行ってください。

★錆が発生する原因になります。

補修塗料は軽微なキズ、擦りキズのみ有効です。メッキ層が剥がれる程のキズには効果ありません。補修部分の色、ツヤは若干まわりと差が生じますがご了承ください。

★守らないと故障のおそれがあります。

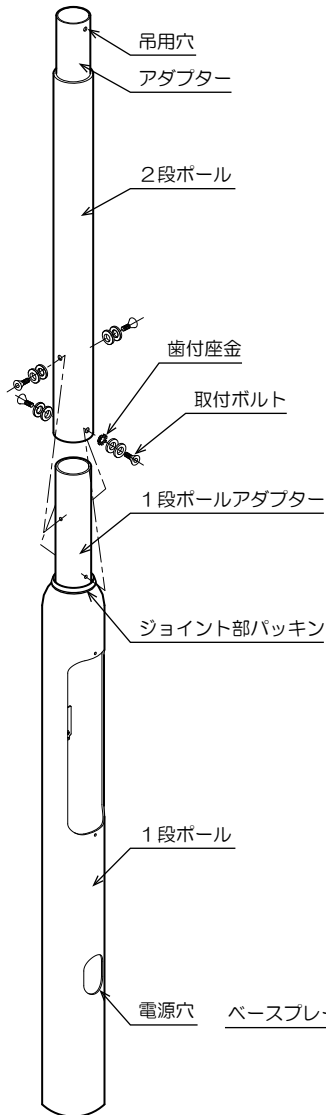
各部の名称

(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)

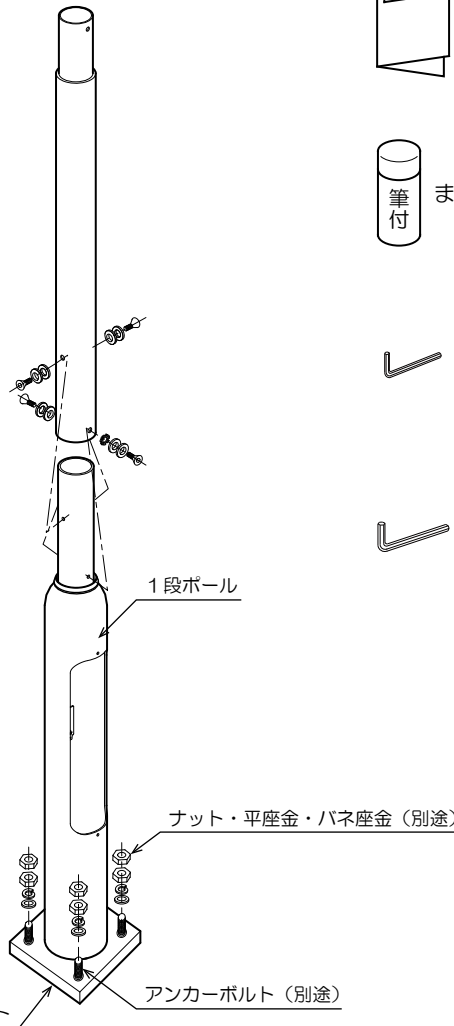
(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

■器具構成図

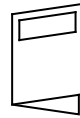
埋込式の場合



ベースプレート式の場合



■付属品



取扱説明書(本紙) 1枚
保証とアフターサービス(別紙) 1枚



または



補修塗料 1本



六角レンチ
(M6ボルト用) 1本



六角レンチ
(M8ボルト用) 1本
※TG-1062には付属していません。

取り付け方

⚠ 警告

器具の取り付けは、取扱説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、器具落下によるけがや火災、感電事故の原因となることがあります。

1. ポールを組合せます。(器具構成図)

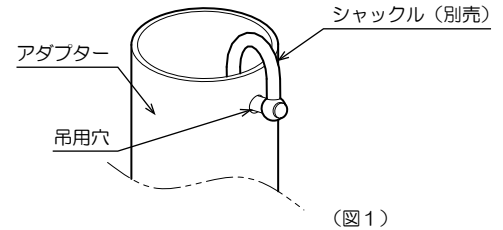
- ① 1段ポールアダプターの取付ボルト(4本)・歯付座金(1個)を取り外します。
- ② 1段ポールアダプターにジョイント部パッキンと2段ポールを差込みます。
- ③ 2段ポールと1段ポールをまっすぐに揃えて、取付ボルト(4本)を締めてください。その内の1本は歯付座金を通し2段ポールと導通するように確実に締めてください。

- ❗ 取付ボルト(4本)は確実に締めてください。
★落下・感電事故の原因となります。

2. ポールを建柱する。(図1)

ポール上部の吊用穴にシャックル(呼び径6)(別売)を通し、重機等でポール全体をゆっくりと吊上げ、必ず垂直になるように建柱を行なってください。

- ❗ 埋込式の場合、埋め込み表示ラベルのG. L.まで確実にコンクリート等で埋めてください。ポール地際部は水抜き孔を塞がないようにコンクリート根巻してください。
★不十分な場合はポール折れのおそれがあります。
- ❗ ベースプレート式の場合、アンカーボルトは平座金、パネ座金を用いて確実に締め付けてください。
★不十分な場合はポール折れのおそれがあります。
- ❗ 湿気がポール内に充満しないように施工してください。
★絶縁不良による感電、腐食によるポール折れの原因となります。



3. 灯具・電源・安定器・カットアウトスイッチを取り付け結線を行ないます。

■それぞれの取扱説明書をご参照ください。

■スイッチ取付台に電源・安定器(別売)を取り付けます。
スイッチ上部に取り付ける時は付属の下部固定ネジで取り付けてください。
スイッチ下部に取り付ける時は付属の吊下げ用フックで取り付けてください。

- ❗ ポール内部に収納される安定器は高温となります。安定器取付の際は極力電線等が接触しないように施工してください。接触する場合は、耐熱テープ等で処理するかけい素ゴム絶縁電線(KGB等)を使用してください。
★取付に不備があると感電、火災の原因となります。

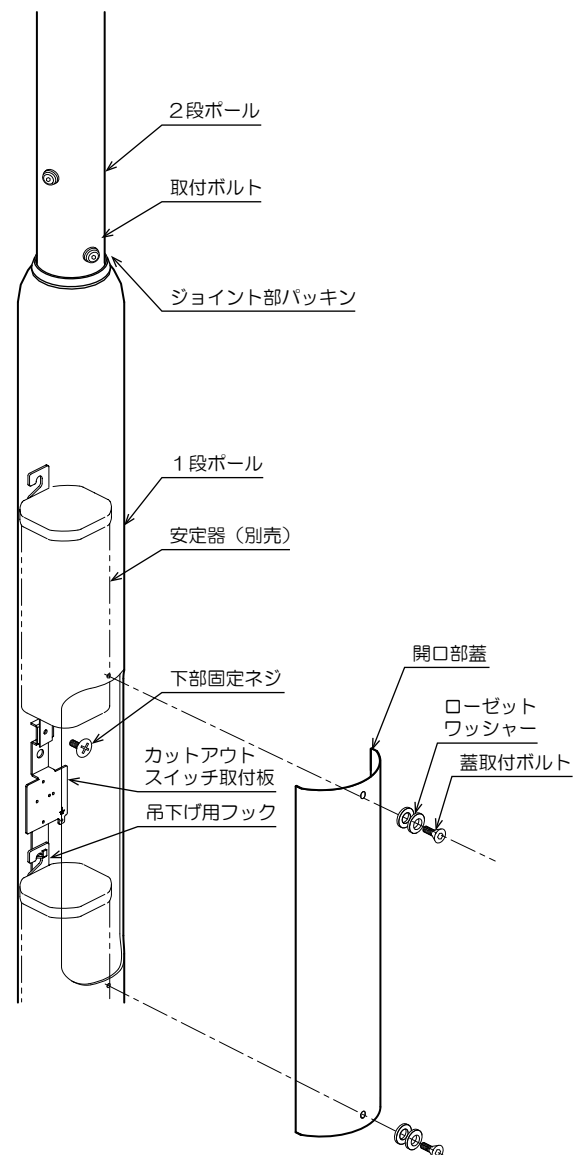
■スイッチ取付台にカットアウトスイッチ(別売)を取り付けます。
(スイッチ取付台にあらかじめM4ネジが取り付けられています。)

■スイッチ取付台の接地端子を利用して、アース工事を行ないます。

- ❗ 必ずD種(第3種)接地工事を施してください。
D種(第3種)接地工事は電気設備基準に従って確実に行ってください。
★不良の場合、感電、漏電の原因となります。

■点検蓋は取付ボルトでポールに固定します。

- ❗ 取付ボルト(2本)は確実に締めてください。
★締め付けが不十分な場合は、ポール内部への浸水によって腐食によるポールの折れ及び、絶縁不良の原因となります。
- ❗ 取付けの際、塗装がはがれた場合は、同梱しております補修塗料にて補修してください。
★補修を行わないと錆の要因となります。



お手入れについて

⚠ 警告

必ずスイッチを切ってから取りかかってください。

★スイッチを入れたまま行くと感電のおそれがあります。

1年に1回は異常がないか点検してください。また3年に1回は専門業者、有資格者による点検を依頼してください。

★点検を行わず長時間使用し続けると、火災、感電のおそれがあります。

スイッチを切った直後のランプ類は熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。

★火傷のおそれがあります。

濡れた手で触らないでください。

★感電のおそれがあります。

シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。

★器具に傷をつけたり、変色や変質のおそれがあります。

ガラスの表面は器具の配光効率の維持と危険防止のために常に清掃をお願い致します。

メンテナンス時には以下の点に注意してください。

◆雨天時及び器具表面が濡れている時のメンテナンスは、避けてください。

★浸水による火災、感電のおそれがあります。

■お手入れのしかた

こまめに清掃をお願いします。照明器具が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。

定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

布、紙、木部分については、乾いた柔らかい布か、ハケ、ブラシ等で軽く表面をはらってください。

その他の部分は、柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。

その後、洗剤分を拭き取り、最後に乾いた布で水分を完全に拭き取ります。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態となりましたらただちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。